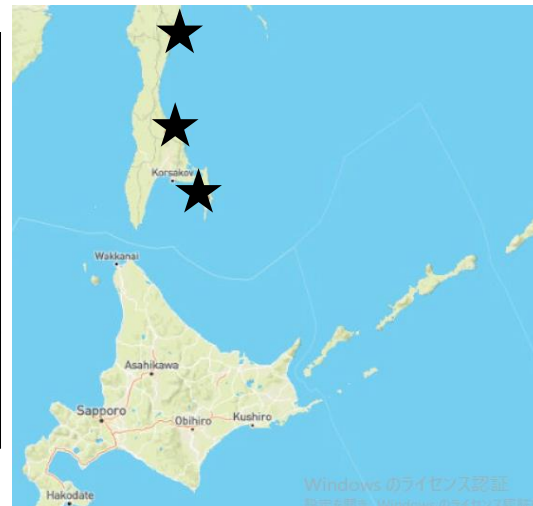


# 南樺太の野鳥で 高病原性鳥インフルエンザ感染確認!!

令和5年7月27日に南樺太(サハリン州)の死亡野鳥(ウミスズメ科)から高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N1亜型)が確認されました。

ウミスズメ科はまとまって日本に飛来することは少ないですが、この地域を経て飛来する野鳥がいることから、今後日本へのウイルスの侵入が危惧されます。

	事例1	事例2	事例3
場所	ドリンスク市	マカロフ市	コルサコフ市
動物種	ウミスズメ科	ウミスズメ科	ウミスズメ科
症例数	1(死亡)	272(死亡)	1(死亡)



## 防疫対策の徹底をお願いします！！

渡り鳥の飛来シーズンが本格化する前に従業員、外来者等、農場関係者全員で確実に飼養衛生管理基準を遵守できるよう再確認をお願いします！

- 畜舎、防護柵・防鳥ネットの点検・修繕
- 農場周辺及び畜舎の消石灰散布などの消毒の徹底
- 衛生管理区域での衣服交換・鶏舎ごとの長靴交換の徹底  
※交換前後で動線が交わらないようにする

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

東濃家畜保健衛生所

TEL:0573-26-1111(内395) FAX:0573-25-7669